

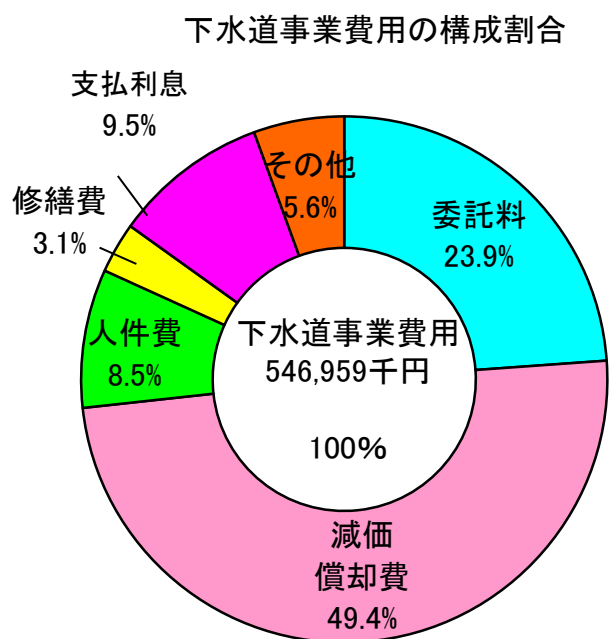
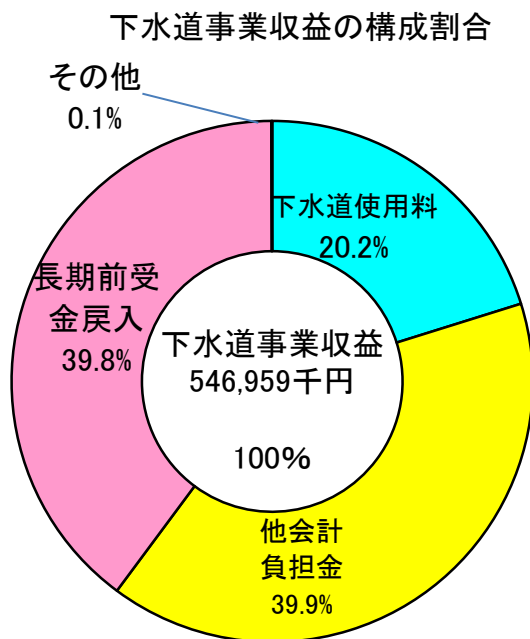
令和3年度 旭市公共下水道事業会計予算の概要

※金額は、消費税及び地方消費税を含む。

1. 予算の内訳

《収益的収支》

収益的収支とは、公共下水道施設の運転・管理など、事業を運営するための収支のことです。
具体的には、収入は下水道使用料、他会計負担金、長期前受金戻入などで、支出は、減価償却費、委託料、人件費、修繕費などです。

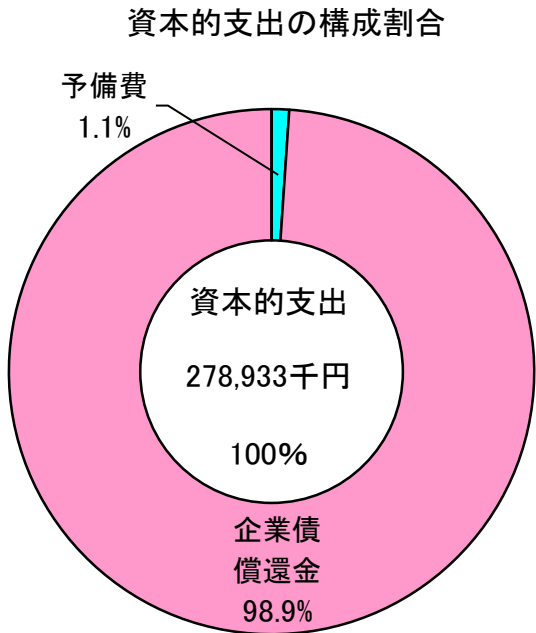
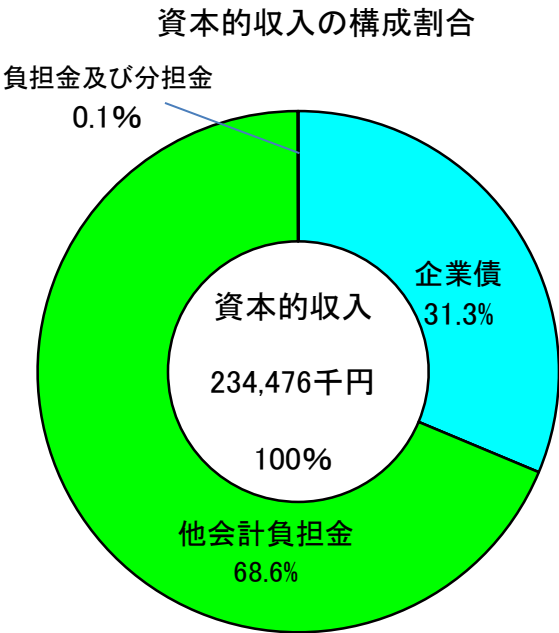


(単位: 千円)

	令和3年度 ①	令和2年度 ②	増減額 ① - ② = ③	増減率 ③ / ②
下水道事業収益	546,959	564,569	△ 17,610	△ 3.1%
営業収益	110,643	103,392	7,251	7.0%
(うち下水道使用料)	(110,355)	(102,984)	7,371	7.2%
営業外収益	436,316	461,177	△ 24,861	△ 5.4%
下水道事業費用	546,959	564,569	△ 17,610	△ 3.1%
営業費用	484,177	489,705	△ 5,528	△ 1.1%
営業外費用	59,781	62,907	△ 3,126	△ 5.0%
特別損失	1	0	1	皆増
予備費	3,000	3,000	0	0.0%

《資本的収支》

資本的収支とは、公共下水道施設を建設・整備するための収支のことです。
具体的には、収入は企業債、他会計負担金、負担金及び分担金で、支出は主に企業債償還金（借入金の返済）です。



(単位:千円)

	令和3年度 ①	令和2年度 ②	増減額 ① - ② = ③	増減率 ③ / ②
資本的収入	234,476	211,018	23,458	11.1%
企業債	73,400	69,600	3,800	5.5%
他会計負担金	161,000	141,297	19,703	13.9%
負担金及び分担金	76	121	△ 45	△ 37.2%
資本的支出	278,933	267,614	11,319	4.2%
建設改良費	0	1,153	△ 1,153	皆減
企業債償還金	275,933	266,461	9,472	3.6%
予備費	3,000	0	3,000	皆増

資本的収支の不足額は、損益勘定留保資金などで補てんする予定です。

2. 業務の予定量

項目	予定量	
供用面積	202	ha
年間有収水量	607,610	立方メートル
1日有収水量	1,664.7	立方メートル